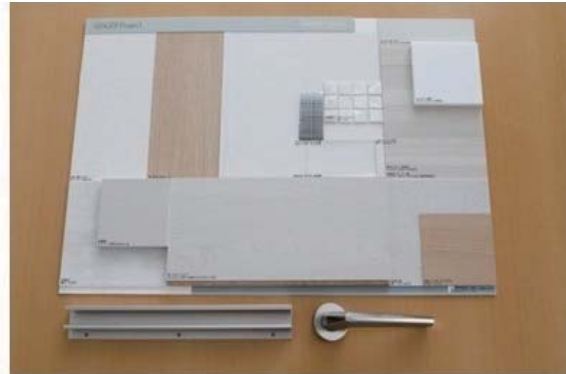


そして前回の座談会で検討し、最終的に決めた部屋のテイストは、「シャビーシック」と「ナチュラル」。フローリングや壁紙、ドアノブなど、それぞれのイメージに合うカラーをあてはめ、以下のような配色に決めました。

スキルアップがテーマのAタイプの間取りには、「シャビーシック」を当てはめ、グレイージュをベースに。リラックスがテーマのBタイプの間取りは「ナチュラル」を当てはめ、木目の雰囲気を残した基本カラーに。それぞれ、GINGERオリジナルの配色を作成しました。座談会ではこのカラーについての意見をもらい、最終的な微調整を行いました。



Aタイプ GINGER Grege



Bタイプ GINGER Natural

●基本カラーを基準に、アクセントとなる壁紙をセレクト！

壁紙は貼るだけで印象をガラリと変えられるインテリアのひとつで、アクセントとして一部に柄や色がついた壁紙を貼るインテリア手法は、ちょっとしたおしゃれ感を演出するのにぴったり。ということで、この部屋にも取り入れることに。

基本カラーをもとに、どんな壁紙をどこに貼ると気持ち上がり、心地よく暮らせるかをモニターたちに考えてもらいながらセレクトしていきました。話し合いの結果、Aタイプの寝室、クローゼット、Bタイプのトイレの計3カ所に採用することに。

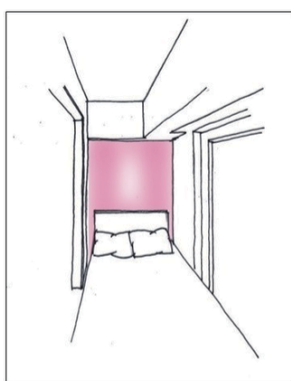


Aタイプ

Bタイプ

●いよいよ壁紙を決定！

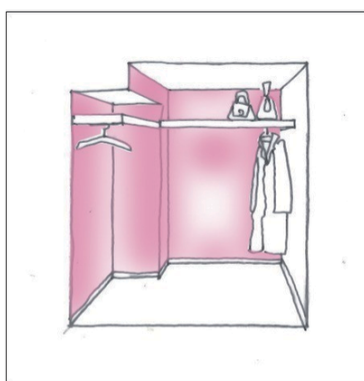
使用したい場所を話し合いながら、それぞれの部屋にどの壁紙を貼りたいかも同時にセレクト。「狭い空間ならこのくらいのさりげなさがいいかも」「これも可愛い」「縦にするより横に柄を入れた方がいいね」など、和気あいあいと話し合いが行われました。途中意見が割れるも、多数決を行うなどして、全員納得の上、①-③の3枚に決定。



①



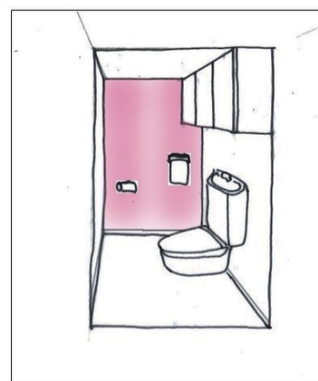
©サンゲツ



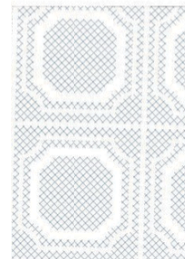
②



©MANAS



③



©サンゲツ

GINGER世代の理想的な暮らしとは？をテーマに、これまで活発な意見交換をし、間取りやテイストなどを決めてきたプロジェクトも、あとは完成を待つだけ。帰るのが楽しみになるような素敵な部屋になるよう仕上げていきます。